



発行
第22号

中国地方クルーズ振興協議会情報

○第10回 定期総会

中国地方クルーズ振興協議会 第10回定期総会を下記のとおり実施いたしました。議事は全て承認をされ、総会終了後には、ぱしふいっくびいなす船長の由良 和久様から「瀬戸内海クルーズの魅力」と題しまして、記念講演を実施しております。

日時：平成26年4月23日（水）
会場：中国運輸局 5階会議室
議事：平成25年度事業報告
平成26年度事業計画案 ほか
出席者数：37団体48名



記念講演

「瀬戸内海クルーズの魅力」
ぱしふいっくびいなす
船長 由良 和久 様

瀬戸内海の魅力を再認識するばかりか、クルーズテーマの提案、寄港についてのご提案など様々な角度からお話いただきました。

○「コスタ・ヴィクトリア号」境港寄港 船内見学会について

(情報提供：境港管理組合)

- 1 寄 港 日 5月23日(金) 入港8時 出港19時
- 2 運航コース 仁川(韓国)～境港～金沢～舞鶴～仁川(韓国)

昨年につき、今年も7万5千トンのコスタ・ヴィクトリア号が境港昭和南岸壁に寄港しました。

岸壁では、乗客の皆さんを安来節保存会による安来節とどじょうすくい之歌や踊り、トリピー・しまねっこなどの鳥取・島根の着ぐるみ多数でお出迎えを行うとともに、歓迎式典を行いました。

また、出港時は、かき踊りや銭太鼓と高校生によるマーチングなどのイベントを行い、出港を見送りました。

今回は、一般応募により事前に抽選で選ばれた74名が、通常は乗船できない客船内の見学を行いました。

見学は、3班に分かれて行い、約50mの高さから大山や日本海の眺望を楽しんだほか、客船内の豪華な客室、エンターテイメント、スパ&フィットネス、フード&ダイニング、ショッピングセンター等の施設を興味深げに見て回りました。

今回の見学を機に、クルーズ客船の魅力を知っていただき、地元の方に客船の寄港イベントへの参画を図り、境港の活性化を図っていきたいと思います。



○「たまの・港フェスティバル 2014」でのクルーズ振興活動について

(情報提供：中国運輸局岡山運輸支局<玉野庁舎>)

去る平成26年5月24日(土)～25日(日)の両日、玉野市最大の海に関するイベントである「たまの・港フェスティバル 2014」が開催されました。当庁舎も平成12年度の開催初年度から参加しており、クルーズ振興、救命胴衣着用推進、「海の駅」周知、FRPリサイクルシステム周知等の海に関する利用振興及び安全確保に関する周知・啓蒙活動を実施しております。



両日とも、抜けるような夏空の下、例年どおり、(一社) 外航客船協会様にご提供いただいている日本が誇る3大クルーズ客船「飛鳥Ⅱ」、「にっぽん丸」、「ぱしふいっくびいなす」の勇姿に触れることのできるパネル展示、及び救命胴衣着用推進マスコット「うくぞうくん」を活用しての同クルーズ客船に係るパンフレットの配付等を通じてクルーズ振興活動を実施させていただきました。

本年度のフェスティバルは、例年になく2日間とも天候に恵まれ、85,000人(2日間)もの来場者がありました。例年、運輸局ブースへもクルーズへの関心が高い方が多く訪れ、宇野港へのクルーズ客船の入港を望まれておりました。

当庁舎におきましても、継続的に機会を捉えてクルーズ振興に努めていきたいと考えており、宇野港へのクルーズ客船の入港を心待ちにしているところです。

○「JOPAによるクルーズキャンペーン2014」について

(情報提供：(一社) 日本外航客船協会)

クイズに答えて応募された方の中から抽選で「飛鳥Ⅱ」「にっぽん丸」「ぱしふいっくびいなす」でのクルーズ旅行にご招待します。

当協議会のHPにも掲載しております。

詳しくは <http://www.jopa.or.jp/campaign/campaign2014.html> をご覧下さい。

発行年月日：平成26年6月11日

**発行元：中国地方クルーズ振興協議会事務局
(中国運輸局 海事振興部 旅客課内)**

電話：082-228-3679

fax：082-228-7309